

平成21年10月21日

Film arts映像講習会企画書

高知工科大学 教務学生部様

朝日放送株式会社 局次長 小関道幸様

同志社大学 政策学部 杉岡秀紀様

依光瓦工業 依光晃一郎様

高知工科大学 Film arts
環境理工学群 1年 古川 裕美子

本企画の目的

映像の価値観としては近年、コンピュータネットワークの世界的な普及とともに、映像の持つ役割や価値観が変わってきました。「テレビ」というものが大衆の持ち物になってから、TVCMが企業広告の主力として盛んに使われはじめ、消費者がゴールデンタイムのコマーシャルを見て商品のイメージを決めてしまう場合が多いのも事実です。

かつてはほんの一部の人しか知り得る事の出来なかった情報を、TVの報道番組で多くの一般人が知れるようになってからすでに久しく、いまでは YouTube等の動画共有サイトを通じて、極めてローカルな情報さえも簡単に手に入るようになり、良くも悪くもその影響は大きな波のように世界中に広がっていて、ほんの十数年前からすれば「映像メディアの存在価値」は根底から変わろうとしていると思います。

このような背景から、映像メディアを扱える事は将来的にも有望なスキルであり、また映像メディアによる地域活性化の可能性についても無視できなくなるでしょう。つまり、これからの社会において自ら進んで情報を発信するツールとして、映像を撮る・作る・見せるという技術は21世紀においてとても重要度の高いポジションを占めるスキルになると考えます。私はこの講習会を基点として、四国全体の映像技術を向上させる事が出来ると信じています。

本講習会の目的意義として以下の点を挙げます。

- 本講習会の企画、運営を通して社会に必要とされる能力を見につけることができます。
- 専門家の方々から学ぶ事で、本物の映像作成の手法を身につけることができます。
- 講習会后、11月に行われる講演会を習った内容を元に撮影することで、勉強成果を評価します。
- 第一線で働かれている方々と接する事で私達の目指すべきものを確認します。
- 自分達の力を知ることで、どのような事が出来るのかを考える機会となります。
- 来年に行うメディアキャンプへのノウハウを学びます。

本企画の内容

企画名は「Film arts映像講習会」と考えています。

主催は高知工科大学Film arts、日時は2009年11月15日(日)、開催形式は自由参加・自由見学、参加人数は30名(予定) 見学含まない、参加団体は高知工科大学「Film arts」の部員、使用施設は高知工科大学C棟C-102教室と考えています。

必要機材

- 編集用パソコン3台
- カメラ3台
- マイク2台
- 三脚3台
- 名札ケース
- 延長コード

です。これらは、Film artsで使用しているものを用いる予定です。

本企画の日程

[14日]

- ・ 16:00-19:00 前日打ち合わせ(杉岡先生)

[15日]

- 9:00 - 10:30 講座①(小関さん)
- ・ 12:45 - 12:15 講座(杉岡先生)
- ・ 12:15 - 13:15 昼食
- ・ 13:15 - 16:30 講座(言美さん)
- ・ 16:30 - 16:45 まとめ(小関さん)

添付書類 1

講師の紹介

小関道幸（朝日放送株式会社 局次長）

小関 道幸

1949年、北海道生まれ。1972年慶應義塾大学法学部卒業。同年朝日放送株式会社入社。ラジオ報道部、テレビ編成部、関西プロデュース室室長を経て、現在広報局次長兼番組審議会事務局長。テレビ編成部時代に番組プロデューサーとして「サンデープロジェクト」や「上沼恵美子のおしゃべりクッキング」などを立ち上げ、ラジオ番組も含めれば、自身が手がけたドキュメンタリーを中心に民間放送連盟賞など受賞多数。また、放送ジャーナリストの顔として、多彩なネットワークを武器に、2004年からボランティアな勉強会である「世直し塾」を主宰。この5年間はほぼ毎月開講した実績を持つ。「ソーシャル・プロデュース」「ソーシャル・ドキュメンタリー」「ソーシャル・ドラマ」をキーワードに、神戸大学、関西学院大学、関西大学、甲南大学、和歌山大学などの非常勤講師として後進の育成に当たっている。

杉岡秀紀（同志社大学政策学部 講師）

1980年、奈良県生まれ。2003年同志社大学経済学部卒業、2007年同大学大学院総合政策科学研究科博士前期課程修了。2009年同博士後期課程退学。修士（公共政策）。専門は公共政策、まちづくりマーケティング。まちづくりNPO「きゅうたなべ倶楽部」（発起人）、（特活）同志社大学産官学連携支援ネットワーク（専任スタッフ）、内閣官房行政改革推進本部事務局（特別職国家公務員）を経て、現在、同志社大学政策学部講師、龍谷大学地域人材・公共政策開発システムオープン・リサーチ・センターリサーチ・アシスタント、一般財団法人「地域公共人材開発機構」事務局（総括）を務める。また、2009年には小関氏との出会いにより、社会創造者集団「ソーシャル・プロデューサーズ」を旗揚げし、事務局長に就任。その他、大学時代に結成したバンド「シカゴブードル」で、2004年に京都学生祭典（全国学生音楽コンテスト）でグランプリを受賞し、GIZAレコードから2004年にCDデビュー。FM徳島、FM愛媛などでレギュラー番組を手がけた経験を持つ（2006年に引退）。

言美幸一（プロカメラマン）

NEWS TIME JAPAN代表。

添付書類 2

使用する教室

14日 C102 教室（16時から19時） 杉岡先生と打ち合わせ

15日 C102 教室（9時から18時） 講習会

15日 C棟4階カフェテラス(12時から13時) 昼食

- ・ C102 を使用する理由

教室を使用して実際に機材の講習を行う予定なので、教室の前方が広い教室が好ましい為。また、インターネット環境が整っており、電源がすぐに引ける環境が必要だった為。

講師の先生方の予定&予算書

交通手段（高速バスを利用）往復で 9700 円

三宮 BT14：14 -> 高知駅 18：20

高知駅 17:10 -> 三宮 BT 21:13

宿泊場所（禁煙で3室）

シングル B ¥4,600（税込・サ込）

〒780-0822

高知県高知市はりまや町 3-1-11

チェックイン：PM15:00～

チェックアウト：AM10:00

懇親会

講師 3 人 + 学生 9 人 × 3 5 0 0 円

現在は養老（土佐山田）を予定

予算立て（10月20日送信メール）

講習会の予算について大まかな数字が出ましたので報告させていただきます。

・交通費 JR 高速バス（三宮 - 高知駅）5500 円 を 2 往復 × 3 名

高知駅 - 大学間は車で送迎

・宿泊費 大学に一番近いホテルのシングル 1 泊 5000 円 を 1 日 × 3 名

・謝礼金 1 人 10000 円 × 3 名

・懇親会 宿泊されるホテル近くの居酒屋 1 人 3500 円 × 3 名

・講習会の昼食 お弁当 1 個 500 円 × 3 名

以上の合計 9 万円に、雑費を加えまして合計で 1 1 万円の予算を組みました。

予算の集め方としましては、

参加者 1 人 3000 円 × 30 名 + 部費より 20000 円で合計 1 1 万円と考えております。